

## 令和2年度「こども模型飛行機教室」事業報告書

### 事業概況

事業16年目の令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しながら8回程度の開催を目標とすることにしておりましたが、度重なる非常事態宣言発令など、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、最終的には1回の開催となり、参加した子供は26名でした。なお、機体頒布にて開催されたました教室（276機）と合わせますと約300名の子供達に模型飛行機を体験していただきました。

令和2年度も多くの模型関係団体や企業のご理解とご協力、ご支援をいただき、円滑に事業を行うことができたことに感謝致します。

個別の開催内容を以下に記載いたしますので、ご一読いただき、今後も引き続きご支援並びにご協力を賜りたく何卒よろしくお願い申し上げます。

### 教室事業実績

#### 第1回（福島）

場 所：桑折町中央公民館（福島県伊達郡）

日 付：令和2年11月28日（土）

スタッフ：【講師】松崎 真也

【指導員】大庭 和夫、小島 貢一、公民館スタッフ

【事務局】高津 良彦、田中 彩香

参加者：26名（小学生）、保護者

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：「航空スポーツ教室」と共催で開催。

# 教室アルバム



## スカイ・キッズ号の有償頒布について

昨年度に引き続き「こども模型飛行機教室」以外でも、子供達にスカイ・キッズ号に親しんでもらえる機会を提供するため、スカイ・キッズ号を使用して独自に教室を行いたいという講師や団体等に、機材を有償で提供しました。

令和2年度は講師練習用等を含め、以下の合計276機を提供しました。

販売機数	相手先	教室等開催日	
72	豊田ラジコンクラブ（愛知県）	R2/09/13	☆
24	ヒロボー株式会社（広島県）	R2/09/17、25	☆
120	石川県立航空プラザ（石川県）	R2/09/22	☆
24	川崎市立野川小学校（神奈川県）	R2/10/01	☆
36	小田原市立新玉小学校（神奈川県）	R2/11/10、17	☆

☆は、以下、実施報告書を掲載のもの。

令和2年9月30日

こども模型飛行機教室全国推進委員会 会長 殿

報告者：.....稲葉 收治.....

## SKY KIDS号 による模型飛行機教室の実施報告書

模型飛行機教室を実施しましたのでご報告いたします。

1. 実施場所：.....オンラインでライブ配信による.....  
.....(イベント名等) プロペラ飛行機を作ろう.....
2. 実施日：.....2020.....年 9.....月 13.....日.....
3. 参加人数：(学年).....1・8名 (学年).....2・7名 (学年).....3・11名  
(学年).....4・8名 (学年).....5・6名 (学年).....6・5名  
(保護者).....1.5名 (講師・補助員).....8名
4. 教室概要：(スケジュール・講師・教室依頼先等)  
.....オンラインでライブ配信を行い、拠点を3か所設けてそこにスタッフを  
.....2～3名配置し少人数の教室で開催するとともに、オンライン可能な  
.....家庭では、家族そろって製作していただきました。  
.....低学年の方には、保護者少し補助をしていただきました。
5. ご意見・ご要望・改善点等  
.....特にありません。



以上

令和2年9月29日

こども模型飛行機教室全国推進委員会 会長 殿

報告者： ヒロボー株式会社 総務部 福重 隆

## SKY KIDS号 による模型飛行機教室の実施報告書

模型飛行機教室を実施しましたのでご報告いたします。

1. 実施場所： ヒロボーライブファクトリー本社  
.....  
.....(イベント名等).....工場見学～ゴム動力飛行機づくりの体験.....
2. 実施日： 令和2年9月17日 府中市立栗生小学校  
.....  
.....令和2年9月25日 神石高原町立油木小学校.....
3. 参加人数： 小学生33名  
.....
4. 教室概要：(スケジュール・講師・教室依頼先等)  
.....製作時間40分+フライト時間5分.....  
.....講師：CSR推進部 福重.....  
.....ご希望の団体に、弊社工場見学の追加プログラムとして実施.....
5. ご意見・ご要望・改善点等  
.....多くの子供たちは「思ったより難しかった」と言っていましたが、  
.....ゴム動力飛行機を飛ばすときの笑顔は輝き、夢中になっていました。.....  
.....教えるポイントとして、飛行機の重心調整に一番気を配りました。.....



以上

令和2年10月5日

こども模型飛行機教室全国推進委員会 会長 殿

報告者: 石川県立航空プラザ 所長 山内 修

## SKY KIDS号 による模型飛行機教室の実施報告書

模型飛行機教室を次のとおり実施しましたのでご報告いたします。

1. 実施場所: 小松ドーム  
.....  
.....(イベント名等).....こまつ乗りものフェスティバル・乗りもの動物園(小松市主催).....
2. 実施日: 令和2年9月22日(火・祝) 10:30 ~ 16:00
3. 参加人数: (学年) 小学生 ・ 120 名 (保護者) 240 名  
(講師・補助員) 1・2 名 (関係者) 1 名 (受付)
4. 教室概要: (スケジュール・講師・教室依頼先等)  
第1次 10:30~11:30 20名 講師: 吉永英明氏+2名  
第2次 11:30~12:30 25名 講師: 吉永英明氏+2名  
第3次 13:00~14:00 25名 講師: 吉永英明氏+2名  
第4次 14:00~15:00 25名 講師: 吉永英明氏+2名  
第5次 15:00~16:00 25名 講師: 吉永英明氏+2名  
各次20名を予定したが、希望者多数のため上記人数に追加実施した。  
前半約30分で飛行機作成後は、ドーム内の飛行エリア(半径約60mの扇形90度)で飛行のための主翼位置微調整等のアドバイスを実施した後、実飛行をして参加家族から好評を得た。  
また、同場所で電動ラジコン飛行機の飛行展示及び電動フリープレインの教室を平行して開催し、860名を越える家族連れが訪れ、子供たちの空への関心を深めることができた。(別添写真参照)
5. ご意見・ご要望・改善点等  
小松市は来年度も同様のフェスティバルを実施予定で、当館としてもスカイキッズ号使用の教室を開催予定です。よろしくお願ひ致します。

SKY KIDS号 による模型飛行機教室 (石川県立航空プラザ)



作成状況



作成指導



飛行指導

以上

令和2年10月9日

こども模型飛行機教室全国推進委員会 会長 殿

報告者： 辻 ただす

## SKY KIDS号 による模型飛行機教室の実施報告書

模型飛行機教室を下記のように実施しましたのでご報告いたします。

1. 実施場所： 川崎市立 野川小学校  
.....(イベント名等).....「ゴム動力模型飛行機の理論・製作・飛行」.....
2. 実施日： 令和2年10月1日(木曜日) 10:50～12:20
3. 参加人数：(学年) 1年～6年生 特別支援学級 総計21名 教師4名  
(講師・補助員) 総計4名
4. 教室概要：(スケジュール・講師・教室依頼先等)  
10:50 ・講師、支援者の紹介と授業の進め方、学習項目の説明(スライド.....)  
.....・キットの配布、内容物の確認、製作上の注意点(実物で説明).....  
11:15 ・製作の実施(1～4年までは垂直+胴体、水平+取付部品を事前準備、  
.....5～6年はキットをはじめからは、学年の工作の水準に合わせ展開。.....  
11:30 ・軸受け、車輪、ペラを取り付け機体の総組立。  
.....・重心位置を決め、胴体側面にマークし11:45には、全員完成。.....  
11:50 ・5分の休憩後、体育館に移動し、ゴムの巻き方、飛行の方法(手投げ  
.....出航と床からの離陸)を練習した。.....  
12:00 ・各人自由に飛行を楽しみ、うまくいかない児童には個別に支援した。  
.....・ほぼ全員飛行に成功し、教人は天井近くまで、旋回しながらの飛行も  
.....散見出来、12:20には一斉飛行を実施し終了した。.....
5. ご意見・ご要望・改善点等  
.....・事前工作が良かったのか、ゴムの準備の支援か、接着剤塗布を講師、教師が  
.....実施したことに効果があったのか、比較的好く時間内に実施できた。.....  
.....・飛行の状況も良く、児童全員満足の様子でした。先生の連絡によると、.....  
.....5、6時間目も飽きずに、校庭で楽しんだ児童もいたそうです。.....

< 川崎市立野川小学校 飛行機教室の様子 >



① 授業の準備風景



② 機体の製作中



③ 主翼も尾翼も完成



④ 機体の重心を探す



⑤ 機体にカラーリング



⑥ 手投げ発進成功



⑦ 全員での一斉飛行

講師側の所見

- ・ 工作はもっと自分自身で、難しいところをやらせたかった。
- ・ 機体の重心は皆よくできました。
- ・ カラーリングは時間をかけて、気のすむまで、やらせたかった。
- ・ 全員うまく飛ばせました。

以上

令和2年11月21日

こども模型飛行機教室全国推進委員会 会長 殿

報告者： 辻 ただす

## SKY KIDS号 による模型飛行機教室の実施報告書

模型飛行機教室を実施しましたのでご報告いたします。

1. 実施場所： 小田原市立 新玉小学校  
.....  
.....(イベント名等).....「ゴム動力模型飛行機の理論・製作・飛行」.....
2. 実施日： 令和2年11月10、17日 両日共 13:30～15:00
3. 参加人数：(学年) 5年生・36名 教師・補助員 3名  
(講師) 4名 (辻ただす、渡久地政光、三塚孝夫、松田幸雄 以上JMA)  
(関係者) 1名 (松崎真也 JAA)
4. 教室概要：(スケジュール・講師・教室依頼先等)  
10日 ・体育館にて、長椅子に児童2名とゆとりを持った配置で、部品の確認から、主翼の接着、胴体x垂直尾翼x水平尾翼を組み立てペラ、車輪で機体を完成させ、重心を確認、ゴム装着で終了。  
11日 ・1週間での部活で、各自カラーリングを実施。  
・スライドと簡単な実験器具で静圧、動圧と揚力の発生を解説。  
・主翼位置と重心での飛行の調整方法を実演。  
・ゴムの巻き方、離陸の方法を実演し、校庭でグループに分かれ飛行を体験し記録を取り、最後の一斉飛行で終了した。
5. ご意見・ご要望・改善点等  
・先生からの事前伝達、準備が良く、工作などは大変順調に実施できた。  
・体育館と校庭が、同時に借りられたことは飛行調整などに良かった。  
・学校のHPなどにも掲載されるとの事、後日ご参照をお願いします。

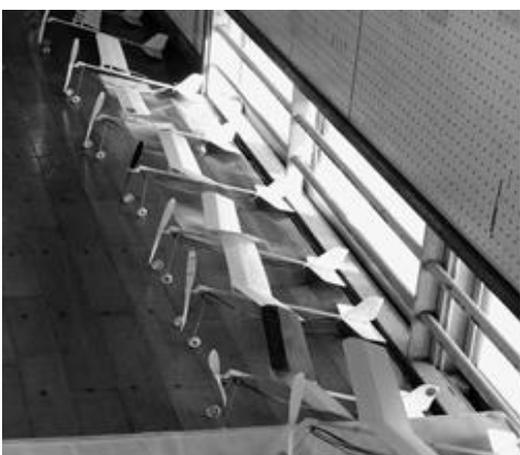
< 小田原市立新玉小学校 飛行機教室の様子 >



「10日：完成機の重心を探す」



「講師と相談しながら機体を製作した」



「マイプレーンのカラーリング」



「17日：飛行機の調整方法の解説」



「最後に、皆での一斉飛行 その1」



「一斉飛行 その2」

以上

## こども模型飛行機教室全国推進委員会、部会、事務局名簿（令和2年度）

### 推進委員会

会 長：江塚 春夫（一般財団法人日本航空協会 専務理事）  
副会長：安田 邦男（日本模型航空連盟 会長）  
          内田 守（日本プラモデル工業協同組合 理事長）  
委 員：田宮 俊作（静岡模型教材協同組合 理事長）  
          酒井 隆輝（名古屋模型流通協議会 会長）  
          亀村 隆司（関西模型卸会 会長）  
          鈴木 明久（日本ラジコン模型工業会 会長）  
監 事：増田 勉（日本科学模型安全委員会 会長）  
          吉岡 嗣貴（一般財団法人日本ラジコン電波安全協会 理事長）

### 運営部会

部 会 長：高津 良彦（一般財団法人日本航空協会 常務理事 航空スポーツ室長）  
副部会長：児山 修造（日本模型航空連盟 理事長）  
部 会 員：渡久地 政光（日本模型航空連盟 事務局）

### 機体選定部会

部 会 長：安田 邦男（日本模型航空連盟 会長）  
副部会長：内田 守（日本プラモデル工業協同組合）  
副部会長：吉岡 嗣貴（一般財団法人日本ラジコン電波安全協会 理事長）

### 事務局

事 務 局 長：高津 良彦（一般財団法人日本航空協会 常務理事 航空スポーツ室長）  
事 務 局 次 長：田邊 義和（日本模型航空連盟 事務局長）  
局 員：岸 周豊（一般財団法人日本航空協会 航空スポーツ室 参事）  
局 員：松崎 真也（一般財団法人日本航空協会 航空スポーツ室 専任課長）  
局 員：田中 彩香（一般財団法人日本航空協会 航空スポーツ室 主任）

## 令和3度「こども模型飛行機教室」事業計画書

### 事業計画

17年目の令和3年度は、引き続きコロナ禍ではあるが、開催の申し出があった団体等と感染対策を講じながら、安全安心の教室を実施し、子供達や一般の方々にモノづくりや模型航空/航空スポーツの楽しさを伝えることを目標とします。

#### 1. 教室開催数と参加者数等

開催数は既に開催申込をいただいている教室をはじめ、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しながら8回程度を目標とする。また、昨年度末から今年度前期で開催が中止や延期となった新規、リピートの会場について開催を調整する。

#### 2. 各航空スポーツ団体等と連携し、航空スポーツ教室の開催や航空スポーツのプレゼンス向上を目的とした普及啓蒙活動を企画、開催する。

#### 3. 教室開催の支援（スカイ・キッズ号の頒布）

今年度も当教室以外の教室等で主催者からの要請に応じ終了後の参加人数等の報告を条件にスカイ・キッズ号の有償頒布を継続する（提供単価は昨年度と同じとする）。

また、昨年度と同様、新たに競技会やラジコンクラブ等の主催者等で子供向けの教室で使用を希望する者には、終了後の報告書提出を条件に12機を限度に無償提供することも継続する。なお認定講師が教室以外の独自教室開催時に使用する場合も同様とする。

#### 4. 事業継続のための課題について

##### 講師、指導員の人材確保

高齢化に伴う講師等の人材確保難の懸念については、昨年度と同様に開催地と連携を取りながら指導員講習実施にて新たな人材の育成と確保を行っていく。なお、当事業への協力関係各位にも、講師等の情報提供や紹介等を引き続き依頼する。

#### 5. 協賛金並びに事業費について

昨年度の開催実績がコロナ禍にという特異な事由により1回であったことを鑑み、今年度は協賛金の依頼は行わず、昨年度の協賛金で事業を行うこととする。

### 開催スケジュール

#### 1. 開催予定の教室

既に開催の申込をいただいている教室や、検討している教室、また、例年開催している教室を合わせると8回程度の予定であるが、今後の新型コロナウイルス感染症の状況が分からないため、開催が確定した際、当教室 Web サイトで公表する。

(Web) [http://www.aero.or.jp/koku\\_sports/kodomo-mokei/kodomo-mokei-top.htm](http://www.aero.or.jp/koku_sports/kodomo-mokei/kodomo-mokei-top.htm)

こども模型飛行機教室全国推進委員会、部会、事務局名簿（令和3年度）

※新任

推進委員会

会 長：江塚 春夫（一般財団法人日本航空協会 専務理事）  
副会長：安田 邦男（日本模型航空連盟 会長）  
          内田 守（日本プラモデル工業協同組合 理事長）  
委 員：田宮 俊作（静岡模型教材協同組合 理事長）  
          松下 博行（名古屋模型流通協議会 会長）※  
          亀村 隆司（関西模型卸会 会長）  
          鈴木 明久（日本ラジコン模型工業会 会長）  
監 事：増田 勉（日本科学模型安全委員会 会長）  
          吉岡 嗣貴（一般財団法人日本ラジコン電波安全協会 理事長）

運営部会

部 会 長：高津 良彦（一般財団法人日本航空協会 常務理事 航空スポーツ室長）  
副部会長：児山 修造（日本模型航空連盟 理事長）  
部 会 員：渡久地 政光（日本模型航空連盟 事務局）

機体選定部会

部 会 長：安田 邦男（日本模型航空連盟 会長）  
副部会長：内田 守（日本プラモデル工業協同組合）  
副部会長：吉岡 嗣貴（一般財団法人日本ラジコン電波安全協会 理事長）

事務局

事 務 局 長：高津 良彦（一般財団法人日本航空協会 常務理事 航空スポーツ室長）  
事 務 局 次 長：田邊 義和（日本模型航空連盟 事務局長）  
局 員：岸 周豊（一般財団法人日本航空協会 航空スポーツ室 参事）  
局 員：松崎 真也（一般財団法人日本航空協会 航空スポーツ室 専任課長）  
局 員：田中 彩香（一般財団法人日本航空協会 航空スポーツ室 主任）